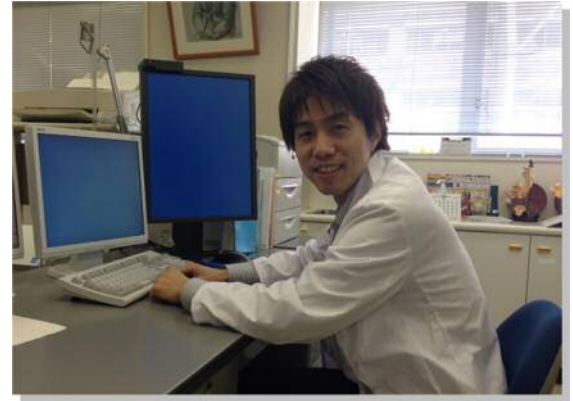




- ◎ 地域医療支援病院
- ◎ 地域がん診療連携拠点病院
- ◎ 病院機能評価認定病院
- ◎ 臨床研修指定病院

『 当院泌尿器科について 』

福島労災病院 泌尿器科 両坂 誠



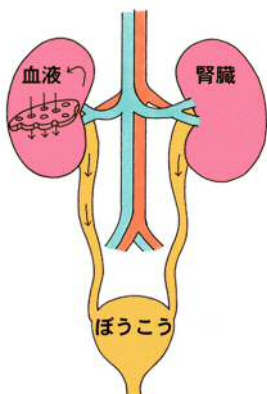
はじめまして。平成 26 年度より泌尿器科常勤医として着任いたしました、両坂と申します。

当院泌尿器科は平成 22 年度より非常勤医師による外来診療を中心に行ってまいりましたが、本年度より入院診療や手術加療などこれまでの診療から一步拡大した医療をご提供できる環境となりました。

近年テレビの CM でも話題となっている過活動膀胱や前立腺肥大など、高齢化に伴って増加する疾患の加療や、腎癌、膀胱癌、前立腺癌をはじめとする悪性腫瘍、腎結石、尿路結石、尿路感染症など幅広い分野での診療を展開できればと考えております。患者様におかれましては、排尿に関するささいな心配事でもお気軽にご相談いただければと存じます。「高齢のため…」、「体質だから…」と諦めていた症状の改善のお手伝いができればと考えております。

また、病診連携医の先生方におかれましては、上記尿路症状のみならず、検診での PSA 値異常や尿潜血陽性などの精査に関しまして、ご依頼いただければ幸甚です。暖かいご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

東日本大震災、福島第一原発の事故からの復興過程にあるいわきの医療に従事できることは大変光栄に思います。地元の皆様方のお力になれるように精一杯尽力させて頂きますのでどうぞよろしくお願い致します。



<両坂先生へ質問です(^O^)>

- ①ご出身はどちらですか？ …… 北海道 札幌市
- ②赴任されて日はまだ浅いと思いますが、いわきの印象はいかがですか？ …… 想像していたよりも暖かいです。
- ③専門とされている疾患はなんですか？
…………… 泌尿器一般、慢性腎不全
- ④皆様へ一言お願いします …… 4月より赴任しました両坂です。
当院では久々の泌尿器科常勤として勤務させていただくこととなりました。いわきの医療に貢献できるように頑張りたいと思います。
どうぞよろしくお願い致します。

～ 目 次 ～

■ 当院泌尿器科について …… P 1	■ 内科紹介 …… P 2
■ 新任医師紹介 …… P 3	■ 看護部長紹介 …… P 4
■ 看護週間について …… P 5	■ 文書料変更について …… P 6

診療科紹介

腫瘍内科のご紹介です

『新任のご挨拶』



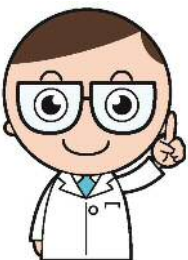
腫瘍内科 石塚 光



はじめに、県内のがん診療連携拠点病院で最初の腫瘍内科を担当させていただく機会をいただき、大和田院長先生、武藤副院長先生、江尻副院長先生、そして各科の先生方や全てのスタッフの方々に御礼申し上げます。県立医科大学では腫瘍内科学講座の準備を進めている最中であり、この時期にこの仕事をする責任の重大さを感じ身の引き締まる思いです。

さて、第111回日本内科学会講演会が先日開催されましたが、プログラムの目次に「腫瘍」はありません。内科の分野には消化器・循環器・呼吸器・神経などの臓器別分類があり、それらと少し異なる分類として感染症やアレルギー・膠原病があります。この感染症や膠原病は全身病です。腫瘍（がん）も同様に全身に転移し広がるのが特徴で、この点で全身を総合的に診ることが腫瘍内科の特徴の一つになると思います。その他に、腫瘍（がん）は日本人の最大の死亡原因であり、多くの方が一生の間にかんを患います。このことから、腫瘍内科が担当する病気は非常に広く・多く存在します。そして、そのほとんどはすでに多くの先生方が担当されている上に、全てをカバーすることは能力的にも不可能です。そんな中で私が目指すものは、がん薬物療法専門医と総合内科専門医と血液専門医の知識や経験を活用して、診療科の間でたらい回しになる事態をなくし、抗がん薬の副作用をコントロールしながら最大限の効果で行い、病気だけではなく人を総合的に診ることで、いわきの地域がん診療拠点病院に腫瘍内科があって良かった、がん薬物療法専門医が居て良かったと思っていただけるようになることです。

具体的な例としては、はじめは呼吸器内科と連携し肺癌の診療を主にする形で始めさせていただいておりますが、人手の不足している診療科のがん診療の応援、原発不明がんや重複がんの診療、好中球減少などの抗がん薬副作用の対応、当院で治療中の方に合併した血液疾患などを主に担当する形になると思います。



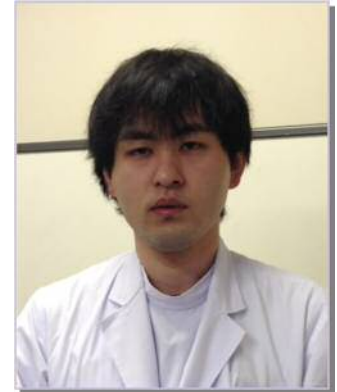
最後にお願いがございます。患者・家族の希望と病院の態勢のミスマッチで、混乱が生じることがしばしばあります。患者や家族だけでなく、地域の医療・介護に関わる全ての方々にも医療保険と介護保険の流れを知っていただき、協働・役割分担をしていただければ幸いです。介護と医療は福祉の両輪です。ご協力・ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

新任医師紹介



この4月から当院に赴任された先生方にお聞きしました。

消化器科医師
佐藤 雄紀 (さとう ゆうき)



1. ご出身はどちらですか？
福島県福島市です。
2. 赴任されてまだ日は浅いと思いますが、いわきの印象はいかがですか？
暖かく過ごしやすいです。駅もきれいで賑わっていると感じました。
3. 専門とされている疾患はなんですか？
消化器疾患全般
4. 皆様へ一言お願いします

4月から赴任しました佐藤雄紀と申します。少しでも多くのことを吸収して成長しながら、いわきの医療に貢献できるよう精一杯頑張りたいと思います。宜しくお願いします。



外科医師
武藤 亮 (むとう まこと)

1. ご出身はどちらですか？
福島県いわき市です
2. 赴任されてまだ日は浅いと思いますが、いわきの印象はいかがですか？
1年に1回程度は帰省していましたが、昔と比べると街の様子が少しずつ変わっていることに驚きます。
3. 専門とされている疾患はなんですか？
外科
4. 皆様へ一言お願いします

高校卒業以来、10年振りにいわきに帰ってくることになりました。いわきの医療に貢献できるように頑張りたいと思います。よろしくお願ひいたします。



こんにちは看護部です

1.看護部長紹介

2.看護週間のご案内



『赴任のご挨拶』

福島労災病院 看護部長 高野 文子

はじめまして、4月1日よりこちらでお世話になることになりました高野です。よろしくお願いたします。前任地は、関東労災病

院です。桜前線より少し早めに北上し、桜の開花を楽しみにまいりました。看護部長室隣の桜はすでに咲き終わっていて残念でしたが、病院の窓から見える山桜の淡く優しい色合いに心が癒されます。

福島労災病院の第一印象は、”あったかい”です。気候も温暖ですが、慣れなくて迷子になっている私に、皆、親切に教えてくれます。患者さんと先生方や看護師が笑顔で話しているのを見るとホッとします。「受ける人が主役の医療」の一端を感じました。そして、語尾が上がるイントネーションが何とも言えず、親しみを感じさせます。

私の看護師としての始まりは東北労災看護専門学校です。卒業後、東北労災病院に勤務、さらに専任教員として母校に戻り、結構長い間勤務しました。ここ福島にも何人か私を知っている卒業生がおり、心強く感じております。その後、東北労災病院、関東労災病院を経て現在に至っております。

今、ここで仕事ができることは縁があつてのことだと思います。いくつかの職場で様々な出会いがあり、人の輪が広がるとともに、教えられることもたくさんあり、そのたびに自分を振り返る機会をいただいたと思っています。

私は隣県宮城県の出身で、根っからの東北人、家族は夫1人、子供3人、犬1匹ですが、それぞれに生活、現在4世帯に分散しております。これといった趣味らしきことはないのですが、美術館に行ったり、各種工芸展を見に行ったりすることが好きです。自然に触れることも大好きなので、いわきだけでなく、福島の良いところをたくさん見つけようかとわくわくしています。

部長としての経験は浅く、皆様のお役に立てるか、不安もありますが、前向き思考で楽しく仕事をしていきたい、看護の喜びをともに感じたいと思っています。

あらためまして、どうぞよろしくお願いたします。



看護の日をご存知ですか？



5月11日(日)～5月17日(土)

5月12日は、後に近代看護学の普及に尽力を尽くしたナイチンゲールの誕生日で「看護の日」とし、この日を含む1週間を「看護週間」と定め、全国各地で看護に関わる行事を展開しています。

フローレンス・ナイチンゲールは1820年5月12日に生まれ、クリミア戦争で敵味方の区別無く怪我人を看護した博愛の看護婦というイメージを持つ人が多いと思います。彼女は神の声に従って奉仕をするためにクリミアに赴き、病人の看護にあたりました。彼女は病人を救うには宗教者の愛よりも衛生環境であると近代的な看護理論と病院の衛生管理の指導・普及に多大な貢献をし、90歳で人生の幕を閉じます。



「看護の日」を祈念して、当院でも看護週間に様々なイベントを開催しています。地域の皆さんに少しでも健康や看護に興味をもっていただくと嬉しく思います。

<<看護週間イベント情報>>

期日：平成26年5月12日(月) 10:00 ～ 12:00

場所：南側 正面玄関ホール

内容：健康相談(血圧測定・体脂肪測定)



グリッターパグ使用による手洗い体験

薬事相談

栄養相談

相談支援センターの紹介

福祉用具の展示

毎年たくさんの方々
に来て頂いています。



『文書料金等の変更について』

当院の文書料金等については、平成26年4月1日より下記のとおりとなっております。ご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

	項 目	料金（税込）
文書料金	普通診断書	3,240
	恩給診断書	6,480
	裁判所用診断書	5,400
	身体障害者診断書	6,480
	障害年金診断書	10,800
	免許用診断書	3,240
	国民(厚生)年金診断書	10,800
	生命保険診断書	7,560
	自賠償診断書	7,560
	自賠償後遺症診断書	10,800
	自賠償診療明細書	5,400
	死亡診断書	6,480
	死亡診断書（写）	3,240
	死体検案書	21,600
支払証明書	2,160	
コピー代（情報開示等）	32	
選定療養費	初診時選定療養費	1,620
	再診時選定療養費	1,080
	長期入院（180日超）に係る特定療養費	2,000
その他	面談料	10,800
	病衣貸出料（1日あたり）	108
	遺体清拭処置料	8,640
	入院中の食事に関する特別メニュー料金（1食あたり）	52